

コンテナガーデニングで花を楽しみませんか？



コンテナガーデニングとは、プランターや鉢を使う園芸のことです。庭が狭い、庭にアクセントをつけたい、ベランダやバルコニーで花づくりを楽しみたいという場合に最適な方法です。プランターや鉢、花などの材料を買いそろえたらすぐに始められます。移動や植え替えが簡単という点も魅力です。

より美しく、より完成度の高いコンテナガーデニングのためには、いくつかのポイントがあります。色や花の組み合わせを工夫して季節感を取り込み、高さや幅で変化をつけましょう。

11月から、公民館では新しい講座「四季の花づくりーきたまちセンターを花で飾ろうー」が始まります。京都造形芸術大学非常勤講師の杉山薫さんを迎え、コンテナガーデニングの基礎とデザインを学びます。プランターや鉢やお花などを簡単な紙パーツで作成し、組み合わせて出来上がりの姿を表現するデザイン演習は、家の花づくりにも応用できます。講座では実際に寄せ植えを製作し、きたまちセンターに飾って育てます。また、花づくりを見学する野外研修もあります。

花が好きな仲間とも出会える良い機会ですよ。

『四季の花づくり』

ーきたまちセンターを花で飾ろうー

11月25日から2月24日（全6回）

申し込み：11月17日（月）から

内 容：講義と園芸実習、野外研修

詳細は『市報11月15日号』、公民館内ちらしや、きたまちセンターホームページをご覧ください。



ご自宅のガーデニングにも生かせる講座です。



公民館の歴史 I

公民館の

はじまりは…？

公民館は第2次世界大戦終了直後の1946（昭和21）年、戦後の混乱した社会状況の中で、郷土再建の拠点にしようとするところから始まりました。

公民館の構想を作ったのは当時の文部省社会教育課長だった寺中作雄さんで、公民館の設置を進めるアイディアは「寺中構想」と呼ばれています。この構想に基づいて文部次官通牒「公民館の設置運営について」が出され、公民館は全国に設置されていきました。

小金井市貫井北町 1-11-12 貫井北センター／公民館 TEL：385-3401／図書館 TEL：385-3561

第8号 11月号 平成26年11月1日発行 編集・発行：NPO法人市民の図書館・公民館こがねい

<http://www.ntk-koganei.org/>